

「東京花マット」で都市に彩りを 銀座にひとはな一花咲かせます

東京都農林総合研究センターは、都内の花の生産者団体との共同で、様々な緑化シーンで全く新しい使い方ができる「東京花マット」を開発しました。

今回、ソニービルが主催する環境月間のイベントにおいて、同センターが協力して、この「東京花マット」を使った新しい都市緑化を提案いたしますのでお知らせします。

展示概要

- 期 間 平成19年6月18日（月）～24日（日）11：00～19：00
場 所 ソニービル 1階ソニースクエア（屋外イベントスペース）
（中央区銀座5-3-1 数寄屋橋交差点角）
内 容 「東京花マット」による新しい緑化提案
～ヒートアイランド現象について考えよう～

「東京花マット」とは

「東京花マット」は、花を25cm×25cm×4cmの平らな容器で育成し、根をマット状に成形させた、東京生まれの彩り豊かな緑化材料です。

薄くて、軽く、どこでも簡単に設置できる、高い施工性を有しています。

屋上緑化や花壇への利用はもちろん、傾斜地や垂直の花壇での利用も可能で、都市に彩りを添えるだけでなく、ヒートアイランド現象の緩和も期待できます。



「東京花マット」



「東京花マット」による空間緑化の例

問い合わせ先

(財)東京都農林水産振興財団 農林総合研究センター 杉田・吉岡 TEL:042-528-5216
産業労働局農林水産部農業振興課 武田・常名(じょうな) TEL:03-5320-4830 内線:37-310